

南あ交第7号
令和06年12月06日

国土交通大臣 殿

南あわじ市長

社会資本総合整備計画について

「社会資本整備総合交付金に係る計画等について」第1第1項に基づき、別添のとおり社会資本総合整備計画を取りまとめたので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年12月06日

計画の名称	南あわじ市次代へつなぐ持続可能な下水道の構築と長寿命化対策(その2)												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	南あわじ市												
計画の目標	公共水域の保全及び生活環境の改善のため、汚水管渠整備を推進し水環境を創出するとともに、汚水処理施設の統廃合並びに処理場等の長寿命化対策を行うことにより、効率的かつ持続可能な下水道を構築する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,114	A	4,114	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初(1.2.3)	R9末(1.2) R7末(3)	R11末(1.2) R8末(3)
1	松帆・湊処理区 西淡志知処理区を統合、津井処理区 伊加利処理区を統合、市・榎列処理区 三原志知処理区を統合する。 統廃合達成率(%) 実施する統廃合処理区数(処理区) / 計画する統廃合処理区数(処理区) 【7処理区】	57%	71%	100%
2	持続可能な下水道事業の実施を図るため、9処理区のストックマネジメント計画による計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。 スtockマネジメント計画による長寿命化対策実施率(%) 長寿命化対策を実施する処理場数(処理場) / 長寿命化対策対象処理場数(処理場) 【9処理場】	22%	55%	100%
3	下水道処理人口普及率を75.1%(R4)から81.5(R8) %に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人) 【44,237人】	75%	80%	81%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

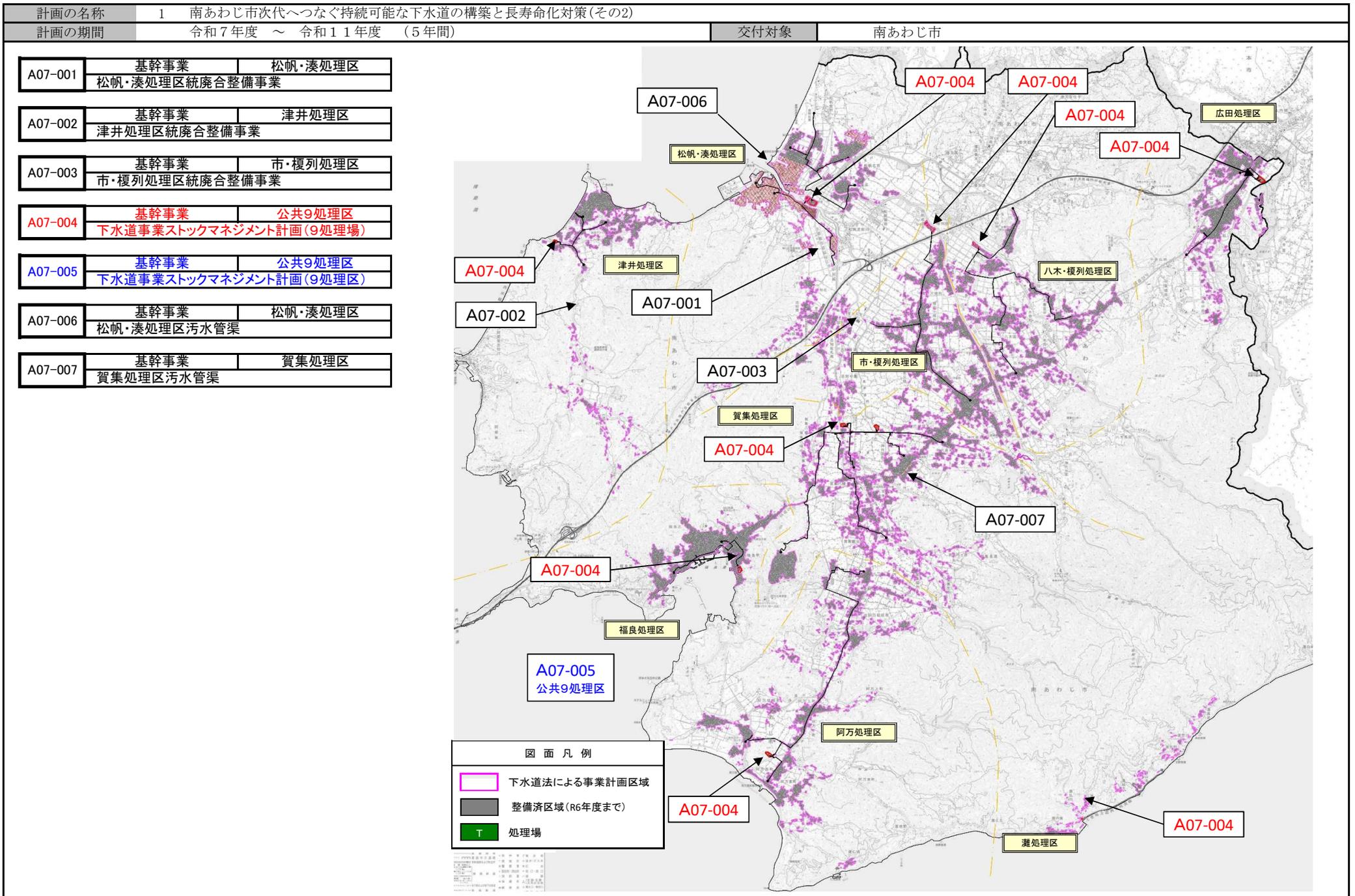
A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												R07	R08	R09	R10	R11				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	松帆・湊処理区統廃合整備事業	汚水管 50 ~ 200 L=1,030 m 圧送ポンプ N=2箇所	南あわじ市						161		策定済	
		統廃合																		
	A07-002	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	津井処理区統廃合整備事業	汚水管 50 ~ 200 L=2,250 m 圧送ポンプ N=5箇所	南あわじ市							282		策定済
		統廃合																		
	A07-003	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	市・榎列処理区統廃合整備事業	汚水管 100 ~ 200 L=1,220 m 圧送ポンプ N=1箇所	南あわじ市							180		策定済
		統廃合																		
	A07-004	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	終末処理場	改築	下水道事業ストックマネジメント計画(9処理場)	水処理・汚泥処理設備改築	南あわじ市							460		策定済
		SM																		
	A07-005	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	改築	下水道事業ストックマネジメント計画(9処理区)	マンホールポンプ設備等改築	南あわじ市							86		策定済
		SM																		
	A07-006	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	松帆・湊処理区汚水管渠	汚水管 75 ~ 250 L=14,437 m	南あわじ市							2,892		-
		未普及																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	賀集処理区汚水管渠	汚水管 50 ~ 150 L=576m	南あわじ市						53		-
未普及																			
											小計						4,114		
											合計						4,114		

水の安全・安心基盤整備



事前評価チェックシート

計画の名称： 南あわじ市次代へつなく持続可能な下水道の構築と長寿命化対策(その2)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 3 目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 5 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 目標及び事業内容と計画区域等の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 6 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

